愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	経営学Ⅰ		
担当者(Instructors)	田村 豊	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

「経営学Ⅰ」の講義では、経営学を勉強するための基礎知識を学びます。経営学の基礎を学ぶために、企業組織、企業経営の進め方、給与、企業と社会の関係など経営学の基礎的知識を学びます。本講義を終了した後には、受講者は、企業の具体的な活動に、積極的に興味・関心を広げられればと思います。自分で起業するプランを考えることが出来るようにすることが目標です。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション　講義の概要、説明	講義のねらい、受講上の注意点の説明	□
第2回	経営学の構成とねらい、経営学の特質	経営学の成り立の解説	□
第3回	「現代社会」「公民」の知識を振り返る	高校の現代社会と経営学の比較と違い、基礎知識の確認	□
第4回	なぜ、ひとは働くのか？	人間労働が労働力となる資本主義のしくみの説明	□
第5回	給与の中身と支払い方－年功制はだめか？	給与、労働時間のしくみの説明	□
第6回	非正規雇用、アルバイトがかかえる問題は何か？	非正規雇用労働の内容と問題点を解説	□
第7回	会社のしくみ、部署と構成－経営組織	企業組織の解説　階層構造	□
第8回	経営管理者は何をしているのか ？	経営者の役割の解説　PDCAサイクル	□
第9回	日本の会社と欧米の会社	日本企業と欧米企業の違いの解説　働きがいと報酬	□
第10回	企業経営と社会システム	企業の社会的責任の拡大を解説する 利害関係者	□
第11回	企業経営と市場	企業と市場関係の解説　BtoB BtoC	□
第12回	進む日本企業の国際化	経営行動が海外へと進むと、企業にはどのような変化が生まれるのか	□
第13回	「経営学」の理論とテイラーの役割－歴史	テイラーと科学的管理法の解説	□
第14回	テイラーの科学的管理の要点	「課業」の登場と経営の近代化	□
第15回	講義のまとめと復習	講義をまとめ、テストに備える	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

講義には、参加する講義の中心となるキーワードやテーマを講義前2時間程度調べ講義に参加する。講義が修了後、講義によって得られた知識や資料、指示された学習内容などの内容をノートで確認し、ノートに自分で調べたりまとめを追加しておくこと（復習２時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

感想シートなどを参考にして、講義前後で課題の整理、解題を行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2021地域ビジネスDP1	経営管理、マーケティング、ブランディング、人材育成、財務管理、生産管理、情報 管理など、企業経営全般に関する知識および技能を身につけている。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

経営学Ⅰで学んだポイントの要約、キーワードの理解などの確認を行い、学習習熟の状況を評価する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		